



舌の大切な役割

お口の真ん中部分を大きく占めている舌。「舌の役割は？」とたずねられたら、一番多い答えは「味覚を感じること」かも知れませんが、舌にはそれ以外にも、いくつもの大切な働きがあるのです。



●舌は働き者

舌の代表的な役割を具体的にみていきましょう。

味覚

舌の表面には味覚を感じるセンサー「味蕾(みらい)」があります。味蕾は味細胞の集まりで、甘い、苦い、酸っぱい、しょっぱいなどを感じることができます。これらの味が複雑に混ざり合って、人は「美味しさ」を感じることができるのです。味蕾は頬の内側や唇にもありますが、大部分が舌にあることがわかっています。

食べ物を飲みこむ

舌は口の中にある食べ物を、食道に送り込む働きをしています。また、口の中の食べ物を奥歯や歯と歯の間に運んで咀嚼を助けたり、食べ物と唾液を混ぜ合わせたりするのも舌の役割。舌の機能が落ちると、食べ物が上手に食べられなくなるのはこのためです。

発音を助ける

私たちが発している言葉にも、舌の存在がかかせません。言葉は、声帯から発せられた振動した空気を、口の中の共鳴によって様々な音に変化させてつくられます。この時、舌は柔軟に動き、異なった音を発する助けをしています。



歯並び

舌は歯並びにも関わっています。歯を内側から支える舌が左右どちらかに偏っていたり、特定の歯を押すなどの癖(舌癖)があると、歯並びが乱れてしまいます。

●舌はQOL(生活の質)の維持にかかせません

このように舌は、味わう、食べる、話すといった、人が幸せを感じるために欠かせない器官なのです。何か違和感や気になる点があれば早めの受診がおすすめです。

VOICE

舌は自分でもチェックをしやすい器官です。生きる楽しみとも密接に結びついている舌。健康でありたいですね。

KOMIYA DENTAL ☆ NEWS LETTER



8月!学生の皆さんには楽しい夏ですが、夏休みの宿題は無視できませんね。夏休みの宿題といえば、最終日に徹夜で読書感想文を書くとか日記を一気に書き上げるとか…と思いきや最近では計画的に進めたり、出来るものは早々に終わらせてしまうお子さんも多いようで感心します。

かくいう私は、この原稿の締め切りを前にいくつか同時進行している課題にも追われています。そんな時に限って友人からの連絡が集中したり想定外の出来事が起きたり。皆さんもそのような経験があるのではないのでしょうか?もしかしてこれは日本でも大分前に流行った「マーフィーの法則」?イメージだけでよく解らないので調べてみました。

元々はアメリカ空軍による経験則をまとめたもので「起こる可能性のあることは、いつか実際に起こる。」というのが基本理念である。「うまく行かなくなり得るものは何でも、うまく行かなくなる。」「何事であれ失敗する可能性のあるものは、いずれ失敗する。」など、さすが空軍、危機管理を示唆するような内容です。それを日常生活にも当てはめ「落としたトーストがバターを塗った面を下にして着地する確率は、カーペットの値段に比例する。」や「洗車をし始めると雨が降る。雨が降って欲しくて洗車する場合を除いて。」などユーモラスで哀愁に満ちた経験則集でした。読んでみると、そう!あるある!!と大きくうなずくものも多いのですが、必ずしも事実とは限らないものも。因みに日本では1970年代前半と1990年代の2回流行があったそうです。

宿題に関して、全然やってないと指される。途中までやってあるとやってないところが当たる。なんていうものもありました。学生の皆さん、宿題頑張ってくださいね!!更に、不要だと思って捨てたプリントは、すぐに必要になる。必要だと思って取っておいたプリントは、必要にならない。というものもありました。こみや歯科では必要に応じて指導などのプリントを追加してお渡しています。これは間違いなく必要なものなのでしっかりと活用して下さいね。

夏休みはスケジュール管理が難しくなりがちです、せっかくの予約をお忘れにならない様にご注意ください。(み)

診療日について ● 8月11日(日)~8月15日(木) (夏季休診)
お知らせ ● 8月9、10日は矯正歯科とメンテナンスの患者様のみ完全予約制

毎月保険証の提示にご協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

こみや歯科 ☎ 03-5699-8888 〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F
インターネット予約確認サービス >> <https://dn2.dent-sys.net/komiya>
ホームページ >> <http://www.wahaha.gr.jp> E-Mail >> dental@wahaha.gr.jp